

クリーニング業における激突災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	12～ 13	シーツを投入中に投入したシーツに汚れを発見したため、取り除こうと手を伸ばした際に、機械に指をぶつけてしまった。	44	300 ～ 499
2	12～13	工場内2階の食堂の流し場にて、昼休み中、食後の片付当番だったため、ポットのお湯を流しに流そうとしたところ、流しの隣なりに設置してあるガスコンロに右手首をぶつけてしまい、負傷したものである。	48	50 ～ 99
4	11～ 12	工場2Fのセット職場で仕上げ職場から仕上がった品物がスチール棚に置いてあったので、その品物を持ってビニール包装機に向かう為、左側に体の向きを変え歩き始めた時、スチール棚の端の柱に右腕をぶつけてしまった。	53	100 ～ 299
5	13～ 14	脚立を使用して作業後に降りる際に、1段目の高さから地面に降りた時に左足を被災した。	51	100 ～ 299
7	14～ 15	作業場内で2階に移動しようとして階段を上っていたとき、バランスを崩し、右手を階段の手すりにぶつけて負傷した。	56	100 ～ 299
9	14～ 15	工場内仕上げラインにて、結束機の横にある台車に製品を載せ、立ち上がろうとした所、結束機テーブルの角に頭をぶつけた。	41	300 ～ 499
9	13～ 14	布団をかかえて上がり口へ移動しているとき、床に置いてあるケースにつまずきよろめいた、足を置いた所にビニールに包まれたシーツがあり、そのビニールで滑っ	57	—

		て、前にあったサンテナーに顔をぶつけた。		
9	12～ 13	事業場内のクリーニング工場で、昼休み（3階休憩室で昼食）を終え、午後の勤務に就くため1階の作業場に戻ろうと階段を下ってきたところ、少しよそ見をしていて最後の段を踏み外し、1階床に右足をつきそこねて挫いてしまった。	52	30 ～ 49
11	9～ 10	工場内のロールの脇で、トンネル乾燥機の修理作業をしている時に、コンベアの柵から下りる際、ミストの台の角に、頭をぶつけた。このことにより、頭部外傷、頭蓋内出血を負った。	36	50 ～ 99
11	15～ 16	ユニフォームのたたみ作業中に連続した隣の作業台に移動したところ、作業台に前後の段差があり出っ張っていた側の作業台の脚に左足膝をぶつけ脱臼した。	27	100 ～ 299
12	12～13	クリーニング工場の作業場で、カゴに入った衣類を両手でかかえ運んでいる時、床の上に置いてあったコンテナ（四角のカゴ）に気づかず、右足のすね部分をぶつけ出血した。	57	1～ 9

出典： https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html